

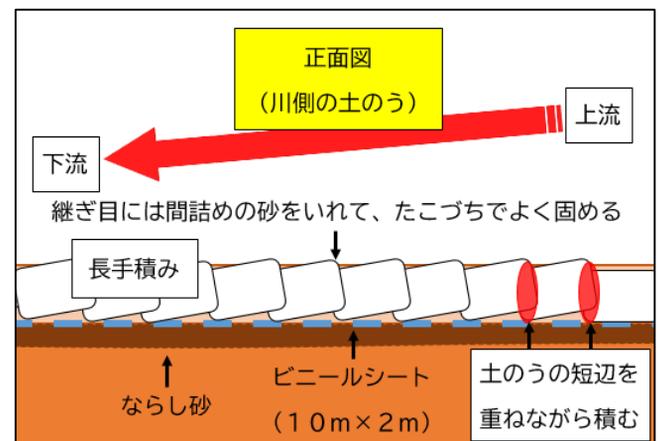
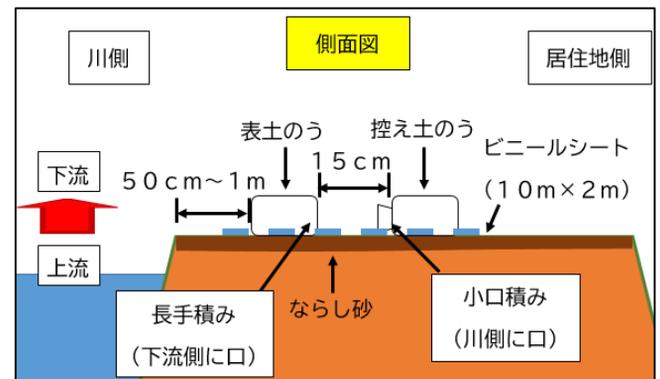
4 積土のう工 (1/4)

(1) 平になるように、地面に砂をならす。

(2) ならし砂の上に、積み土のうを2段分包むためのビニールシート (10m×2m) を敷く。

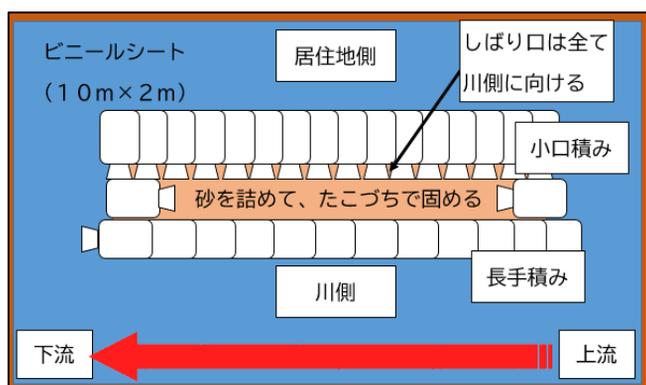
(3) 川側から50cm～1m控えて、川側の土のうは長手積み (下流側に口)、居住地側は小口積みで積む。どちらも、上流側から積むこと。

土のうの継ぎ目には、間詰め砂を入れて、たこづちでよく固める。

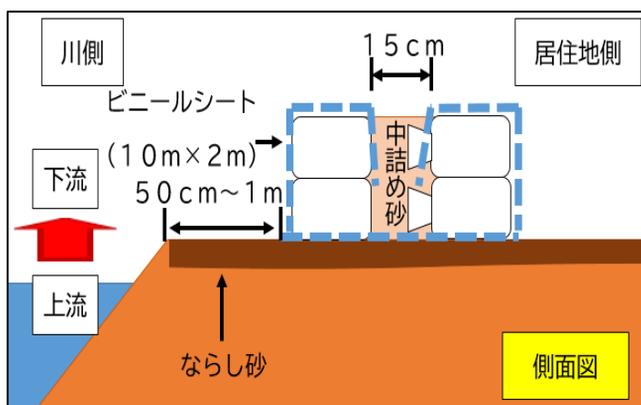
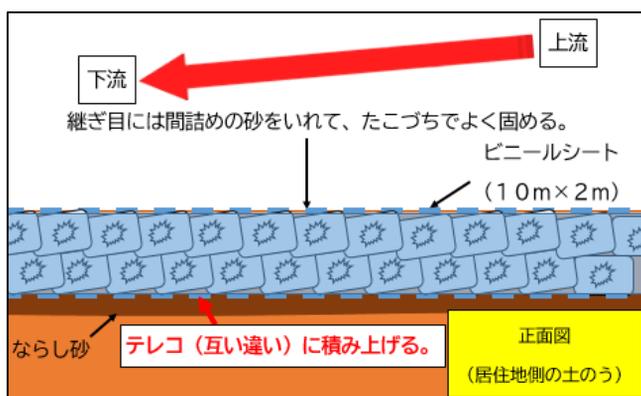


4 積土のう工 (2/4)

(4) 土のう積みと並行して、中央のくぼみに砂を詰めて、たこづちでよく固める。中詰め砂が横からこぼれないように、口を内側にして、土のうでふさぐ。

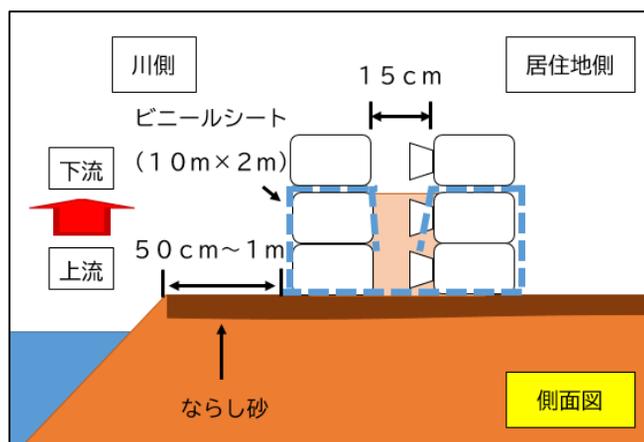


(5) 2段目を1段目と同じように土のうを積み、間詰め砂を詰める。2段目は互い違いに積む。2段目ができたら、ビニールシートを覆い被せ、中詰め砂を詰める。



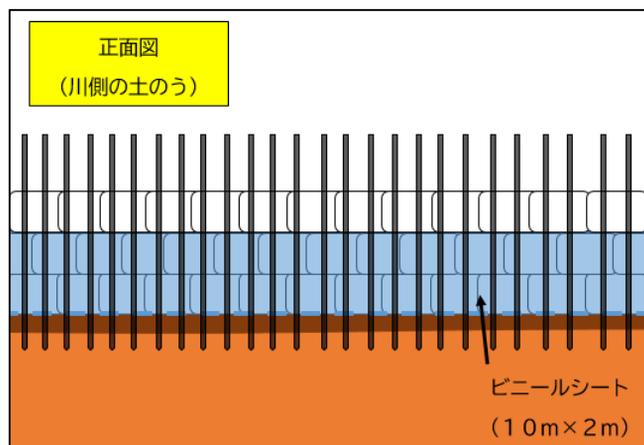
4 積土のう工 (3/4)

(6) ビニールシートを抑えるために、3段目に土のうを積む。上流側から積むこと。



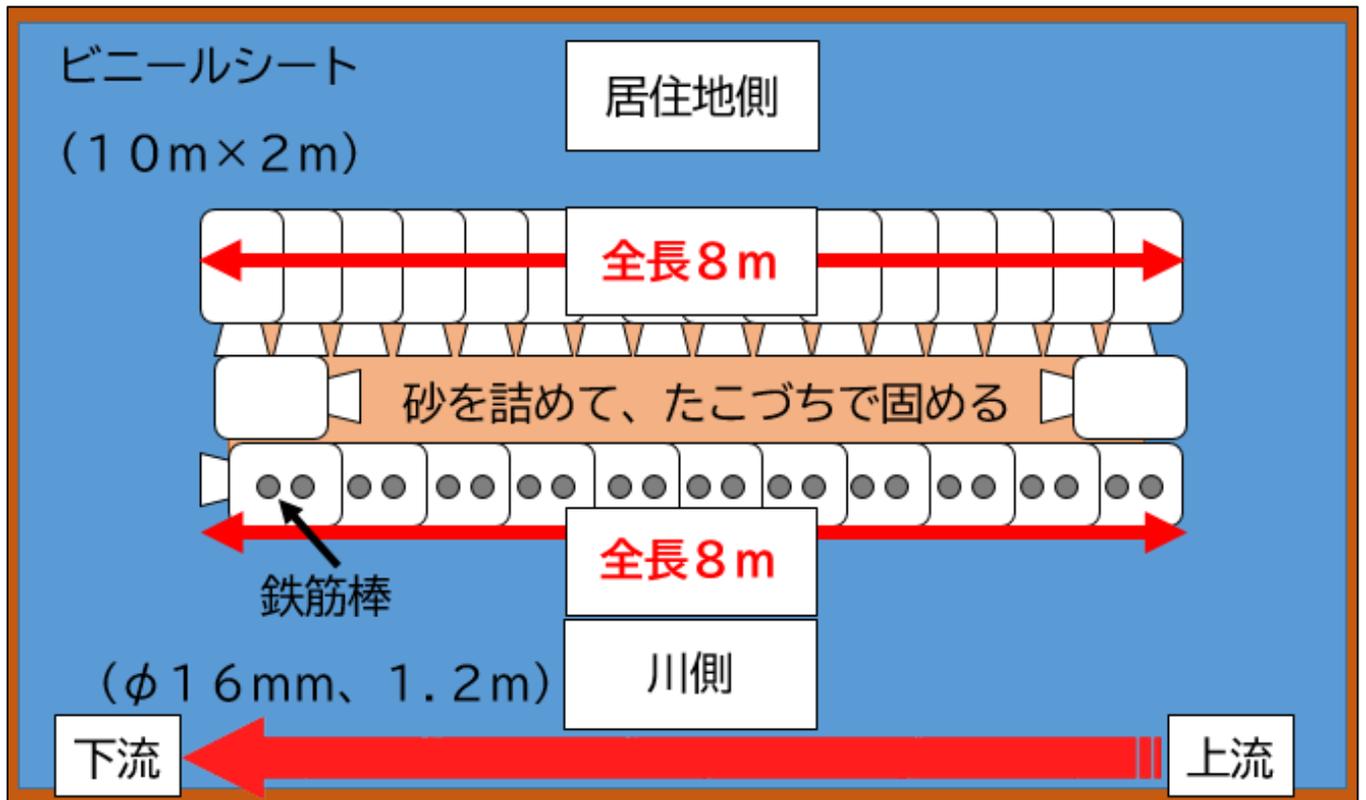
(7) 土のう1袋につき鉄筋棒(φ16mm、1.2m)を2本ずつ打ち込んで完成。

※ 鉄筋棒を刺すときは、近くに人がいないことを確認し、怪我には十分、注意すること。



土のう 必要数 3段積 8m ×1組		川側	居住地側	目込用
	1段目	22	40	—
	2段目	21	39	—
	3段目	20	38	—
	合計	63	117	6

4 積土のう工 (4/4)



(参考資料) 資材・器材一覧

4 積土のう工

資材 (1組あたり 三段積8m)				
土のう (線無し)	ビニールシート (10m×2m)	鉄筋棒 (φ16mm、1.2m)	砂	
186袋	1枚	44本	2m ³	
器材				
竹箕	たこづち	スコップ	大ハンマー	セットハンマー
5個	2個	5個	3個	3個